

# 先天性食道狭窄症の【診断、治療】のため当院に入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた臨床研究に対するご協力をお願い

研究責任者 所属 小児外科 職名 副院長  
氏名 前田 貢作

実務責任者 所属 外科 職名 部長  
氏名 横井 暁子  
連絡先電話番号 078-945-7300

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、外科部長 横井暁子までご連絡をお願いします。

## 1 対象となる方

西暦 1970年5月8日より 2015年12月31日までの間に、当院小児外科にて先天性食道狭窄症の診断・治療のため入院・通院し、診療、手術、検査を受けた方

## 2 研究課題名

先天性食道狭窄の診断と治療についての多施設共同研究

## 3 研究実施機関

実施責任者 神奈川県立こども医療センター 外科医長 望月響子

研究分担者 兵庫県立こども病院 小児外科部長 横井暁子

神奈川県立こども医療センター 外科部長 新開真人

神奈川県立こども医療センター 外科医長 北河徳彦

神奈川県立こども医療センター 外科医長 臼井秀仁

静岡県立こども病院 小児外科・外科系診療部長 漆原直人

## 4 本研究の意義、目的、方法

先天性食道狭窄症は稀な疾患で、いまだに適切な診断方法や治療方法が定まっていません。また治療は長期にわたり、食物のつかえ感など社会生活に影響を及ぼす症状が残ることも多いです。

本研究は、多施設共同で過去の症例のデータを解析して、適切な診断方法や治療法を検討することを目的としています。当院で開設より 2015 年 12 月までに診断、治療された先天性食道狭窄症の患者さんの診療録より、病歴や検査所見、合併症、予後などのデータを採取し、当院で個人が特定できないように匿名化した後、CDR に記録して、神奈川県立こども医療センターに送付します。神奈川県立こども医療センター及び静岡県立こども医療センターのデータと合わせて解析し、最適な診断法、治療法について統計学的に検討します。解析結果は学会や論文などで公表します。

#### 5 協力をお願いする内容

診療録及び画像の閲覧をさせていただきます。

#### 6 本研究の実施期間

西暦 2020 年 3 月 1 日～2022 年 2 月 28 日（予定）

#### 7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切開示いたしません。

#### 8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

兵庫県立こども病院 小児外科 横井暁子

電話 078-945-7300

FAX 078-2012-1023

E mail yokoi\_kch@hp.pref.hyogo.jp

以上